

東北地方農村社会学研究所
20x10



山口先生直筆原稿

自動車交通が繁くなつて事情は變つてゐる。
佐賀瀬川の河川改修も行われ、阿久津西部の扇状地面が新しい村の中心地になつてゐるので、今後の発展の拠点が形成され始めてゐる。
新鶴村も併合一〇〇年にして、漸く真の村制統一体が形成され、高田・坂下の中心に、もう一つの村の核心地が発生し始めてゐるようにも思える。
将来の一団としての発展を祈り、見護りたいと思う。

第六次合併推進寸書
研究報告